

音楽療法型 多機能事業所

奏かなで

放課後等ディサービス事業所評価

			はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	改善案
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	2			事業所のスペースには限りがある為、所有している畠などの屋外活動にて子どもたちの運動不足解消など対応している。	
	② 職員の配置数は適切であるか	10					
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	3	2		トイレには車いす対応の広さを有しているが、段差があるなど不十分だとは思う。必要に応じて対応していく。	ミーティングにて話し合いを行い、バリアフリー化出来るよう対応していく。
	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	2				目標管理シートの活用方法を研修などで学べる機会を持つ。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10					

改善	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	1			オープン後初のアンケート。今後実施していく。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	3	2		
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10				
活動実施	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10				
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	2			
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	10			みんなで意見を出し合い行っている。	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	1		季節に合った行事や子ども達の希望も取り入れながらプログラムを作っている。	

適切な支援の提供	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	3			
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	10				
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10		ミーティングの時間があり、みんなで話し合い考えることが出来ている。		
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	2			終了後の時間の確保が出来ない際には、翌日のミーティング時に話をしている。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10				
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10				
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	8	2			ガイドラインの講習会を実施する。

関係機関や保護者との連携関係機	⑩ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	1		担当者会議には、現在は管理者兼児童発達支援管理責任者のみが参加としているが今後は、保育士などの支援に携わっている職員の動向を検討している。
	⑪ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9	1	・学校の情報は、ご家族から定期的にもらえる関係が出来ている。 ・トラブル時などの連絡は全て管理者兼児童発達支援管理責任者に一任中。	今後は、連絡の取り方も踏まえた家族間の連携方法も支援の方法として研修で説明していく。
	⑫ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	9	1		現在はない。
	⑬ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	9	1	担当者会議以外にも、必要に応じて情報共有を行える関係作り努め、実施できている。継続する。	
	⑭ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	9	まだないが、情報共有を行っていく体制作りもしている。	

関 や 保 護 者 と の 連 携	(25) 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10			研修にも参加出来ている。継続する。また、全職員が研修に出られないで、会議などで落とし込みをしてもらうようにしている。	
	(26) 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	3	1	地域との交流、イベント参加等行っている。	
	(27) (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	8	1	1		
	(28) 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10				
	(29) 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	3	2		助言・ペアトレーニングを行える職員が限られているため、全職員で研修を行っていく。
	(30) 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	2		契約時に管理者により実施。	
	(31) 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10			希望時には、随時面談を実施しており、ご家族からの面談希望が増えてきている。	

	③② 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8	2	保護者会を実施したが、出席者が少なかった。	保護者会を今年度も開催するが、保護者会だけでなく参観日など気軽に保護者が集まれる機会を検討中
保護者への説明責任など	③③ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10			
	③④ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	1	インスタグラム、Facebookの活用。	
	③⑤ 個人情報に十分注意しているか	8	1	1	出入り口に検温表を置いて検温しているため、場所の移動を検討
	③⑥ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10			
	③⑦ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	10			

非常時 の対応 など	(38) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	2		・職員には研修にて話をしている。 ・保護者には契約時に管理者によって説明を実施。	
	(39) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10				
	(40) 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10				
	(41) どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	10				
	(42) 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	3	1	・現在は、アレルギーによる食材の制限のある児童はない。 ・禁止食材のリストをキッチン内のコンロ前に貼っている。	
	(43) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10				